



保健だより 2月

まだまだ寒い日が続いているが、子どもたちは寒さに負けず、元気いっぱい遊ぶ姿が見られます。今年度も残り1ヶ月となりました。お子さんと一緒に保護者の方も手洗い・うがいをして予防に心掛け、丈夫な体作りを心がけていきましょう。



3月3日は耳の日です。ちょっとした不注意が、中耳炎・外耳炎の原因になることもあります。風邪をひいたり鼻水の症状が長引く時は、中耳炎になっていないかどうか注意しましょう。

《耳そうじをするときは…》

- ◎お風呂上りは避けましょう。
皮膚がふやけて傷つきやすくなっています。
- ◎耳の入り口付近だけにしましょう。
- ◎まわりに人がいないところで特に、小さな子どもに気をつけてください。耳そうじ中にぶつかって、鼓膜が破れる例もあります。耳そうじのしそぎから、耳の中が傷つき、湿疹ができることもあります。耳のかゆみのひどいときや、聞こえが悪いと感じられたときは、早めに耳鼻科に受診しましょう。



《耳を健康に…》

- ①耳をつめで引っかいたり、強く引っぱったりしない。
- ②耳あかがたまっているか、こまめにチェックする。
- ③鼻をかむときは、片方ずつ静かにかみましょう。
- ④耳のそばで、大きな音や声を出さない。

チェックしてみよう！子どもの『聞こえ』

- 大きな音に驚いたり、目を覚ましたりするか
- おもちゃの音に振り向くか
- 周囲の呼びかけに振り向くか
- 音楽に合わせて踊るか
- 好きな音楽やCMソングなどに反応するか
- 声のみの指示に従うか

